

Product Name

UT/400-iPDC Version 7

Company Info 株式会社アイエステクノポート

URL <http://www.istechnoport.co.jp/>

文字修飾や罫線種類、マルチオーバーレイの機能拡張により、さらにPDF帳票の表現力がアップ

UT/400-iPDCは、IBM iのスパールデータを基に、グラフィカルなPDF帳票を作成するためのツールである。これを利用して新規の帳票デザインのほかに、既存のスパールデータ属性(DDSやAPW)をインポートしての作成も可能である。

帳票作成には、オーバーレイを使用する。これにより、画像、文字フォント装飾、カラー、固定文字、罫線、バーコードなどを付加して、表現力のあるPDF作成・変換を行うことができる。このほかマルチオーバーレイ、動的画像組込み、印字位置・再配置(移動・変更)、ページ複製、データ複製、外字対応などの多様な機能を備える。

前バージョンの「6」では、ページ複製、データ複製、文字の非表示属性、マ

ルチアップ、複数処理など大幅な機能追加が行われたのに対して、今回の「Version 7」では前バージョンで追加された機能の拡張が中心となっている。以下、新機能を見ていこう。

「文字修飾機能」の拡張では、商品のバーコード表示などに用いられる「OCR-B」フォントや、文字回転を可能にする「文字列の印字方向の設定」、マイナス符号付きの数値の色を赤にするなどの「負数赤設定」を追加した。

「罫線種類」の追加では、二重線に対応し、「細二重線」「太二重線」「細二重点線」「太二重点線」などの種類を追加した。

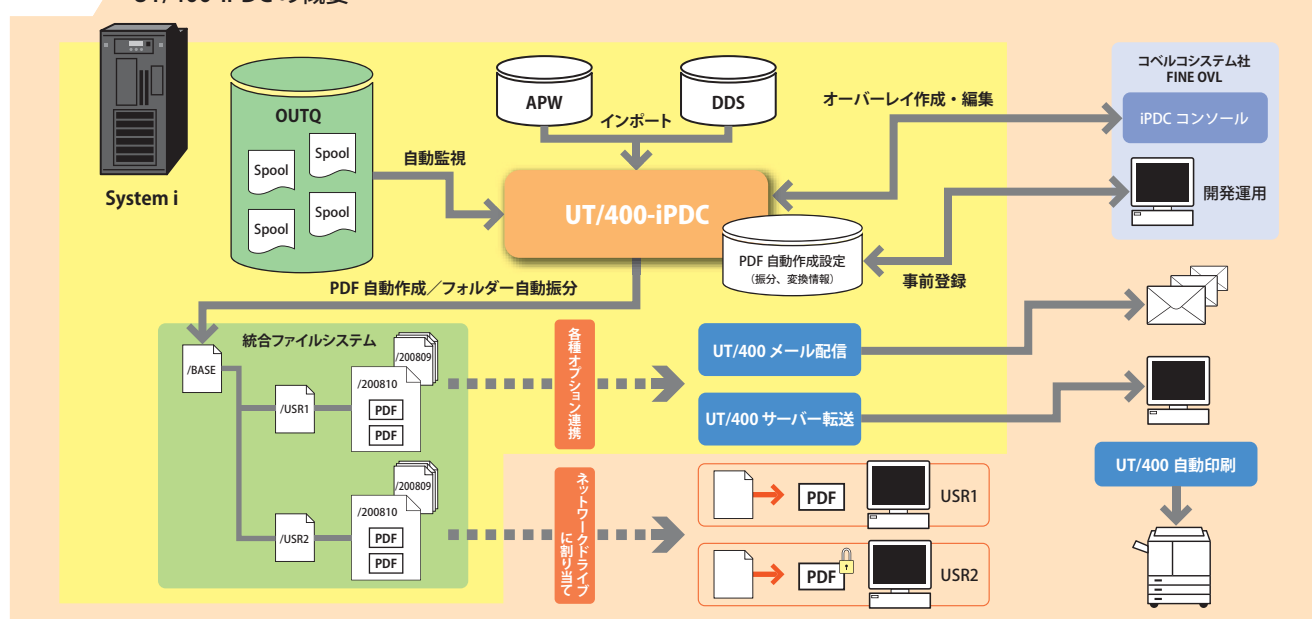
「画像貼り付け機能」の拡張では、画像により大きさが異なる場合などに指定範囲に自動的にサイズを変更する「リ

サイズ指定」を追加した。

「マルチおよび複製オーバーレイ設定数」は、1ページ分のスパールファイルで複数の異なる帳票を作成する機能で、紙の複写伝票のように、1枚目が「納品書」、2枚目が「受領書」、3枚目が「納品書控え」のような複製ができる。前バージョンでは最大5種類だったが、今回、最大10種類へ拡張された。

「セキュリティ設定機能」では、セキュリティ設定を動的に変更する機能拡張が行われた。2つあり、1つは、セキュリティコード単位にパスワード等のセキュリティ設定情報を登録できる「セキュリティマスター保守」、もう1つは、セキュリティ設定を固定またはマスター参照に選択できる「自動作成設定(詳細登録)」の追加である。

図表1 UT/400-iPDCの概要



オプションでは、次の4つが加わった。

- バーコードオプション
- PDF自動表示オプション
- ラベル対応オプション
- Web配信オプション

「バーコードオプション」では、郵政バーコードへの対応と、バーコードの回転が追加された。そのほか設定可能なバーコードとして、CODE128、CODE39、EAN128、ITF、JAN13、JAN8、NW7、QR-MODE2がある。

「PDF自動表示オプション」は、既存の5250アプリケーションと連動して、クライアントPC上でPDFファイルを自動表示させる機能である。RPGアプ

리케이션により送出されたスプールファイルがUT/400-iPDCによりPDFファイル化され、そのファイルが、「PDF自動表示オプション」機能によって（PDF起動用バッチファイルが作成する）PC上に表示されるという仕組みだ。

「ラベル対応オプション」により、ラベル専用プリンタから、レーザープリンタ用ラベル対応フォーマットに変更できるようになった。各ラベルごとにオーバーレイを指定でき、グルーピングの設定も可能である。

「Web配信オプション」は、作成したPDFファイルを自動的にWebへ配信する機能である。PDF自動作成設定の連携処理により設定が可能となった。❶

■ UT/400-iPDC Version 7の 主な拡張点

新機能（標準対応）

- 文字修飾機能の拡張
- 罫線種類の追加
- 画像貼り付け機能の拡張
- マルチおよび複製オーバーレイ
設定数の拡張
- セキュリティ設定機能の拡張

オプション機能

- バーコードオプション
- PDF自動表示オプション
- ラベル対応オプション
- Web配信オプション